

# Catch Ball

2020

April

4

Vol.882

## CONTENTS 【特集】JAグループ北海道座談会 上 … 4～6

- 第67回女性部通常総会ほか…1
- 女性部生活作品展ほか…2
- フォトだより…3
- 理事会だより…7



2/19 青年部のスノーメッセージが第66回JA全国青年大会で手づくり看板全国コンクールのアート部門賞を受賞しました





新役員を代表して挨拶する谷村女性部長 (中央)

### 仲間づくりを 大切に活動

女性部は2月26日に第67回通常総会をJA3階大会議室で開き、部員65人が出席。規約変更を含めた全5議案を原案通り可決した。

開会で谷村清美女性部長は「次年度も引き続き良い仲間づくりを目指して、組織と活動の見直しを行いたい」と決意を述べた。また岸定代表理事組合長は「やりがいのある女性部活動の後押しをしたい」とサポートを約束した。

総会終了後は(一社)日本気象予報士会の北海道支部長でHBCウエザーセンターの気象キャスターも務める森山知洋氏を招き「異常気象にどう備える?」と題した記念講演を開いた。

新役員は次の通り。

◇部長 谷村清美 (中村支部) 副部長 山口靖子 (北美唄支部)、西田由美子 (広域支部)

◇支部長 小野さおり (山形支部)、川田照子 (茶志内1支部)、堀口富美江 (茶志内3支部)、今田美代子 (北美唄支部)、太田恵 (中村支部)、黒田優子 (広域支部)

### 指導農業士に 田中政幸氏

2月20日、札幌市で行われた北海道指導農業士・農業士称号贈呈式に開発町の田中政幸氏が出席し、北海道指導農業士に認定された。

北海道指導農業士制度とは、次代の担い手の育成指導や地域農業の振興などに対する助言、協力をを行う優れた農業者の活動を助長することを目的として昭和46年に創設。経営実績が優れかつ担い手の育成に強い熱意と指導性があり、地域のリーダーとして活躍が期待される農業者を市町村長の推薦により知事が認定する。



認定証を手にする田中氏 (左)



好調運です。順序立てて物事を進めると困難と思っていたことも解決へ。満足のいく結果を得られるでしょう

《モナ・カサンドラ》

4月



女性部は2月12日、J A 3階大会議室で生活作品展を開催し、部員41名が参加。アイディア料理の食の部に15点と暮らしを彩る手芸品の生活の部に18点の作品33点が出品され会場を彩った。

谷村清美女性部長は「皆さんの素敵な作品をたくさん見られてうれし」と笑顔で挨拶した。

来賓にJ Aの岸定代表理事組合長と伊藤正人専務理事を迎え、参加者

## 工夫を凝らした 作品を披露

らのほかJ Aの役職員も一緒に作品の試食と観賞をした。

食の部では美唄産の大豆を肉に見立てた料理や旬の食材を使った春まきなど手の込んだ料理が並んだ。また生活の部では毛糸を使った作品や子ども用のちゃんちゃんこなどが並び、参加者の注目を集めた。

最後に来賓が選ぶお気に入り賞として、食の部から広域支部の藤井恵美子さんが作ったミニパンフキンパイと、生活の部からシルバー部会一心支部の田川周子さんが半年かけて作ったハワイアンキルトが選ばれた。



素晴らしいハワイアンキルトを披露した田川さん

## スノーメッセージで アート部門賞を受賞

青年部が2月18、19日に東京都で開催された第66回J A全国青年大会に出席。2019年2月に製作したスノーメッセージがJ A青年部組織手づくり看板全国コンクールのアート部門賞を受賞。約1,500名の全国盟友・J Aグループ関係者が集まる中、受賞したスノーメッセージ製作に携わった小野幸光部員がステージに登壇し、賞状と記念品を受け取った。



表彰状を手にする寺崎涼太郎青年部長（右）と小野部員（左）

## 今年も無事 雪入れ完了

J Aびばいは2月20日から2日間、米穀雪霽温貯蔵施設の雪蔵工房と利雪型予冷庫の雪蔵美人への雪入れ作業を平年より2週間早く行った。

今冬は雪が少ない状況でさらに今後平均気温が高くなる見込みのため、早めの作業開始となった。また例年J Aが管理する施設内の雪を貯蔵しているが足りないため、総合体育館や温水プールなどからも雪を集めた。



貯雪室に雪を入れている様子





美唄市水稻直播研究会がJA3階大会議室で令和元年度の通常総会を開催し、会員21名が出席。令和2年度事業計画案など全6議案を承認した。(2/13)



令和元年度美唄稲作振興会通常総会

美唄稲作振興会がJA3階大会議室で令和元年度の通常総会を開催し、会員25名が出席した。役員改選で引き続き桑折尚宏氏(沼の内)が会長に就任した。(2/18)



美唄米麦センター協議会がJA3階大会議室で令和元年度の通常総会を開催し、会員28名が出席した。役員改選で引き続き桜井龍雄氏(山形)が会長に就任した。(2/19)



美唄市給油所がタンクローリーを更新。運転する山尾公一職員は「安全運転を心がけ、配送作業にあたりたい」と意欲的に話した。(3/12)

わたしたちと一緒に楽しく活動しませんか？

JAびばい女性部  
部員募集！

日帰りで施設見学などする部員研修や、講演会などテーマを決めて楽しく学習する農村女性講座ほか、アイデア品を持ち寄り展示する生活作品展など、さまざまなイベントを楽しんでいます！

野菜の栽培や加工技術を勉強したい方、女性同士で楽しく研修やレジャーをしたい方、農業に関わる女性ならではの悩みを持っている方… などなど女性部活動に興味のある方大歓迎です！

- 会費 年1,000円
- 加入特典 総合ポイントを進呈します
- 【新規加入者】 300ポイント
- 【女性部イベント参加】 100ポイント/回

女性部についてや新規加入ご希望の方は、お気軽に下記までご連絡ください。

JAびばい 企画相談課 女性部事務局 (藤田・松本)  
TEL 63-2165 FAX 63-4600

獅子座

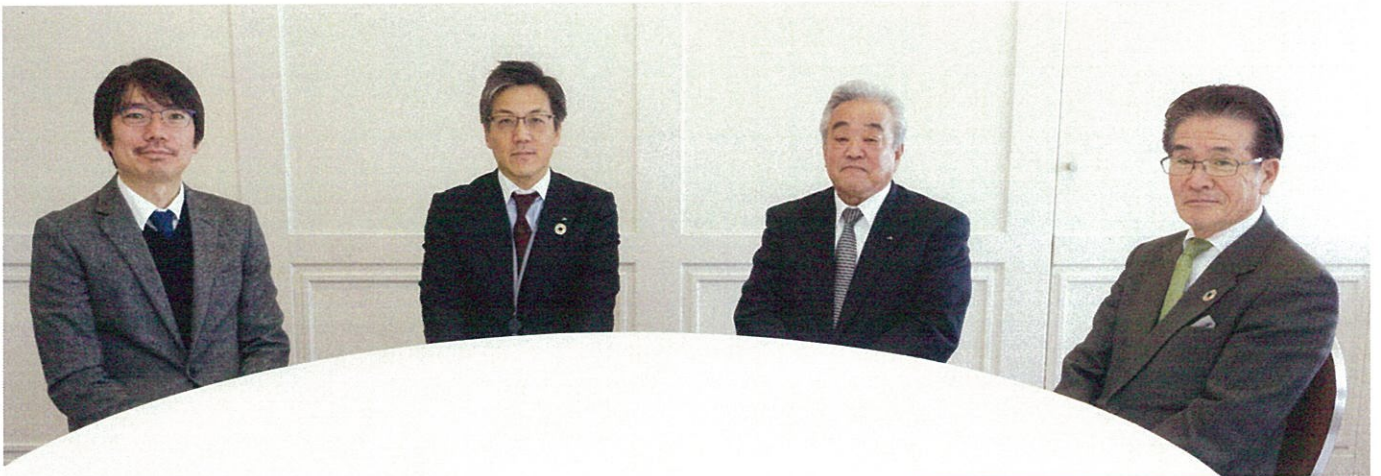


運気は大きく盛り上がり動きが激しいときです。善は急げ、早めの行動が吉。下旬からは守りに回って正解

蟹座



前半はもたつきが感じられるものの後半は回復へ。大事なことはじっくり構え、下旬から始動するのが良い選択



信用事業のあり方をめぐり、道内 108JAでは 2019 年4月までに①単独②合併③信用事業譲渡（代理店化）の3つの選択肢に基づく検討が行われた。農協改革集中推進期間が終了する一方、マイナス金利の長期化に伴い、信用事業における奨励金水準の段階的な引き下げが始まる。JAをめぐり環境の変化を踏まえ、今後も持続可能な経営基盤をどう維持していくのか。北海道大学・小林国之准教授の進行で、「持続可能なJAの事業運営」について道内JA関係者にご議論いただいた。

【出席者】

- 小林 国之  
北海道大学大学院農学研究院准教授
- 柴田 倫宏  
JA北海道中央会専務理事
- 宮本 英靖  
JAピンネ代表理事組合長
- 佐藤 正昭  
JAこしみず代表理事組合長

出典：『北海道同組合通信 2020 新春特集号』

「持続可能なJAの事業運営」北海道協同組合通信社

信用事業は全道で約35億円の減少

**小林** 今日のテーマは「持続可能なJAの事業運営」。農協改革については、JAグループの自己改革に一定の評価も出てきているが、経営の視点から見ると、これからかなりシビアな状況が予想される。特に20年度から農林中金の奨励金引き下げが始まり、金融事業を中心とした都府県のJAだけではなく、農業地帯の北海道のJAにとっても非常に大きな課題になっている。まずは農協改革や金融環境の変化を踏まえた農協経営のあり方として、全道の方向性と各JAの取り組みなどをうかがいたい。最初に中央会が19年4月に取りまとめた各JAのあり方検討の状況を。

**柴田** 5年間の農協改革集中推進期間が19年5月に終了し、ひとつの区切りがつけられたが、この間にいろいろな改革を求められてきた。同時に、金融情勢もマイナス金利が長期化し、日本の経済システムが大きく変わり、そこに農協も飲み込まれつつある。持続可能な事業運営に向けて全道108農協の皆さんはどう考えていくのかということで、農林中金の奨励金引き下げを前提にそれぞれシミュレーションしてもらい、単独、合併、信用事業譲渡の3つの選択肢も示しながら、19年4月までに各農協で再点検していただいた経過にある。

その結果、108農協のうち、「コスト削減や販売強化などに取り組みながら、単独の総合事業体としてやっていく」と回答したのは94農協で、このほか事業基盤強化のため合併を検討したいと回答したのは11農協だった。このうち8農協はす

でに合併検討委員会などの枠組みがあるが、枠組みなしのところも農協含まれている。また、あり方検討とは事情が異なるが、日高の3農協が信用事業譲渡を選択している。

なお、検討に当たっては、農林中金やJA道信連からの還元率を一律で設定し、各農協の中期計画などをとに2023年度の収支見通しをシミュレーションしていただいた。日高3農協を除く105農協の部門別事業利益を見ると、17年度と比較して信用事業は全道で約35億円のマイナスが見込まれるほか、共済事業も長期共済保有高の減少により収益率が下がるため約11億円減、購買事業も約12億円減。このほか、販売事業利益は微増の2億円、その他が9億円増で、事業総利益全体では約47億円のマイナスとなっている。これに対し、事業管理費は12億円増えるため、経常利益は71億円のマイナス。17年度と比較して35%ほど厳しくなるという結果が出ている。

**宮本** 当農協でも影響は大きく、シミュレーションの結果、22年には現行と比較すると信連からの奨励金で約5000万円ほど落ちる。しかし、今までも農協本来の姿は、組合員の結集があって、われわれが農産物をしっかり集荷して有利販売することが第一で、この農産物の販売が金融・共済、経済事業につながっていくというイメージです。これからの理解をいたいたしながら、農産物の集荷率を高め、さらに系統が有利販売を続けていけば、何とか乗り切っていけるだろうと考えている。





小林 国之 (こばやし・くにゆき)

1975年北海道生まれ。北海道大学大学院農学研究科を修了後、助教を経て2016年から現職。地域連携経済学研究室。主著は「ホクレン販売事業にみる経済連の組織機構と機能」「総合農協のシーズンモデル」「北海道から農協改革を問う」など。

**小林** しかし、5000万円というのは大きな額だ。畑作・酪農地帯に比べて水田地域は貯蓄率が低く、預金運用が中心。より大変なのではないか。

**宮本** 確かに貯蓄率は7%で預金の割合が高く、その分今回の奨励金引き下げは非常にきつい。ただ販売面においては、おかげさまで米の集荷率が93%と高い。これからも農協に対する組合員の理解をつないでいながら、農協離れを食い止めることによって、信用事業の減収分は全体でカバーできるというのが基本的な考え方だ。

2006年に営農センターを立ち上げ、営農部と農産部をひとつの組織に入れると同時に、営農部の中に営農渉外課を設けた。このスタッフは4人で、仕事は農家回りが専属。自身は生産資材の推進、営農相談、農作業の人材派遣とさまざまだが、それによって農協への結集と集荷率の向上が図られ、その延長で金融、共済事業に結びついていけばいいと考えている。実際に渉外課を始めてから販売高は2億5000万円ほど伸びてきた。こうした取り組みを進めていくことがこれからの農協経営にとって重要だと考えている。

**小林** ピンネの営農渉外課は、全国的に

見るとTACに近い仕組みだと思う。組合員との関係性が若い世代の変化は。

**宮本** 営農渉外課の組合員訪問は毎日のことなので、特に何も用意せずに行うことが多いが、その中で、基本的に農協は皆さんがつくって皆さんが利用する組織であり、いいところ取りでは大変なことになる、皆さんが結集することが大切だという指導は欠かさないようにしている。併せて青年部組織にも渉外課の担当者などが顔を出し、青年部の中から次の農協の経営者が出てくるということも伝えてきており、それによって若い世代の意識も少しずつ変わってきた気がする。また、以前は渉外課に女性スタッフがおり、そのため農家のお母さんや娘さんなどの相談ごとでも聞くことができた。ここは職員の配置を工夫しながら将来に向けて再設置を考えている。

**小林** 全国的に見ても農家の女性の声をきちんとくみ上げるといえるのは重要な取り組みであり、北海道はまだ足りない部分があるが、農協への結集力という面から、経営主はもちろん、女性の声を聞くことでさらに広がりが出てくると思う。このほか、組合員との対話という意味では、ピンネでは全職員が農事組合組織などに向う一斉推進にも取り組んでいる。

**宮本** それは渉外課とはまた別の「相談機能」という組織体で、121人の職員を5人平均で21班に分け、管内全地区に割り振り、春は米の契約や水田の作付け、秋は集荷体制の相談などに出向いているもの。農協からの押し付けではなく、組合員からも頼りにされており、逆に「来

てくれ」と言われて行くこともある。

**佐藤** 問題は、われわれは金融農協ではなく、販売農協だということ。まずそこをしっかりとやっていかないといけない。農協は金融・共済で成り立っているから見られがちで、もちろん金融の利益もあるが、基本は営農指導であり、それによって農家の皆さんの生産力を上げていくための組織。常にそこを真ん中に置いてやっていくことが大切だ。さりとて、金融・共済は農家組合員だけでなく地域住民からも頼りにされている。うちも准組合員が6割以上を占め、地域住民に支えられている部分がある。小清水には郵便局と信金もあるが、金融のシェアは農協が約7割。地域住民の生活を守るために必要な組織になっている。

シミュレーションについては、うちは交付金を入れた年間の売上が140億円ほどあり、貯金は260億円ぐらい扱っているが、5年後には事業利益が約5000万円減る。その先はもっと減る可能性もある。しかし、そこは工夫次第だろう。当然これからも金融事業は譲渡せずにはっきりやる。

ただ、営農指導の身を細かく見ると、土地の売買から税金対策、農作業事故の

対応、さらには冠婚葬祭や高齢者の悩みごとの相談など、相当幅広いことをやっている。これから金融共済が厳しくなっていくとすれば、そこは組合員にきちんと説明し、営農指導はすべて無償という認識は、少しずつ変えてもらわなければならないだろう。そのためには、組合員に正確な情報を伝えていくことが大切。今は当たり前になってきていることも、実は当たり前ではないということを伝えることが大事だと思う。

**小林** 組合員の理解や教育という面で、小清水は地域の歴史を組合員に伝えるなど積極的に取り組んでいる。

**佐藤** そこを一生懸命やらないと、自分でどこまでできたような感覚になって、ひとりでも何でもできると錯覚する人が出てきてしまう。先ほど米の集荷の話があったが、うちは畑作物が中心なので少し違うけれども、系統利用が当たり前という空気をつくっておくことは大切。生産部会などでも、ただ罰則規定を設けたのでは「ペナルティを払えばいいだろう」という話になるが、そうではなく、皆で決めたことは皆で守り、地域で守るといふ意識を持ってもらわなければならない。それが寄り集まって農協への結集につながる。そのためには農協としても組合員が何を求めているのかを知り、いかにしてこちらを向いてもらうか、ということが一番大事になってくると思う。

**農政運動の重要性を再確認**

**小林** 一連の農協改革の動きについて、実際に組合員の人たちはどれぐらい危機意識を持っているのだろうか。例えば中央会の連合会化など、人ごとのような思



柴田 倫宏 (しばた・みちひろ)

1966年生まれ、北海道大学農学部卒。88年北農中央会入会、90年函館支所、95年帯広支所、99年農業対策部畑作農業課、2006年札幌支所、09年基本農政対策室、12年農業対策部畑作農業課長、13年同路農畜産課長、16年東京事務所長、17年常務理事、19年9月から現職。

射手座



活気のある運気です。歓迎会の幹事などを引き受けるお招福につながります。面倒見の良さを発揮して人気者に

蠍座



心配事が増えそう。気になるなら、まずは事実確認から。状況をきちんと把握することが改善へとつながります



宮本 英靖  
(みやもと・ひでやす)

1953年生まれ。拓殖大学北海道短期大学卒。99年にJAピンネ監事、2002年代表理事専務を経て、08年から現職。17年からは空知農協連副会長、空知管内農協組合長会副会長、ホクレン理事を務める。道農協米対策本部委員。

いがあると思えば、そこは問題だと思っ  
佐藤 多くの組合員にとっては人ごとだ  
ろう。しかし気にしている部分はあるし、  
よく言えば、組合長や役員に任せておけ  
ば安心だと思ってくれているのかもしれない。  
それが人ごとではないと伝えるには、ひと  
つは組合員教育をやって、政治に興味を持  
ってもらおう努力をすることだ。清水水  
では5年ほど前に農民連盟が解散した  
が、そうなると思えば組合員が勉強する  
場所もなくなってしまった。そのため新  
たに農政協議会をつくり勉強してもら  
っている。北海道の農業は交付金の割  
合が大きく、中央会を中心とした農政活  
動があつて初めて経営が成り立つ。決し  
て自分ひとりの力で生活できているわけ  
ではない。そこはきちんと制度を含めて  
教えていかなければ。  
ただ、今はいろいろなところから情報  
が入るし、農業団体と同じような活動を  
する組織も始めている。そうすると、  
われわれが国に要請してやっと積み上げ  
てきたものが、メールなどですぐ手に入  
る。それも言ってみれば情報のいいとこ  
取りで、農協も農連も関係ないという人  
が出てくることになる。これから先はそ  
ういうところにも注意を払っていかね  
ければならない。

小林 中央会も9月から連合会となつた  
が、北海道のJAグループを代表する組  
織として、これまで中央会が果たしてき  
た機能や役割、存在意義などを、末端の  
組合員にも見えるような形に変え、発信  
していく必要がある。  
柴田 中央会も連合会になってスリム化  
しなければならぬし、やるべきことは  
きちんとやらなければならぬ。そうい  
う思いで19年4月に第4次中期計画を立  
て、3つの基幹事業とともに、農政事業  
を重点事業として位置づけた。その中  
特に農政運動については、かつてのガツ  
ト・ウルグアイラウンドの時代は、外圧  
を利用して自ら勉強し、組織に結集す  
るという、まさに協同組合運動の原点と  
も言うべき状況があつたと思つた。WTO  
が空中分解して2国間の経済連携に移  
ってきたところから、後の農協改革の影  
響などもあり、運動の機会が少なくな  
つてきたのは事実。中央会が進むべき  
道は中期計画に示したが、組合員教育を含  
めた具体的な運動のあり方なども考  
えていく必要があるだろう。  
佐藤 私が組合長になった当時はWTO  
があり、よく全道の組合長の皆さんと  
一緒に運動に出た。国にも要請に行つた  
し、全国大会などにも参加した。しか  
し最近はそのような機会が減り、参  
加する組合員も少なくなつてい  
る。こういうものによって、組合員  
に対してしっかりと説明できるように  
なる。農政運動の中でもそこが今、  
非常に足りないところだと思つた。  
柴田 農業団体が大会や集会を開催す  
ると、外からは「こぶしを挙げてい  
る」と

見られてしまつたかもしれないが、実  
際にはそれにより組織内の結束が高  
まつたり、地元に戻つたときに  
より正確な情報を組合員に伝えら  
れるという側面もある。そこをもう  
一度考え直さなければいけないの  
かもしれない。JA全中主催の大会も  
開かれなくなつたが、ここ2年「全  
国フォーラム」という名前で開催し  
ており、農政運動に対する危機意識  
の表れだと思つた。  
佐藤 そこは形を変えてでもやらな  
いのだ。農協改革の中でひとつよ  
かつたのは、うちの組合員は中央会  
の役割を理解してくれている。ホク  
レンに対してはいろいろ言うが、「中  
央会には絶対に必要な組織」とい  
う理解が組合員にあつた。正直意  
外だった。さすがにうれしかつた。  
やはり農政活動をしっかりとや  
つていけることが伝わつてい  
るのだと思つた。非常に大事なこと  
であり、これを緩めてはい  
けない。  
柴田 農協というのは経済事業体  
であると同時に運動体であり、手  
法を含めて運動体の部分をやら  
なければならぬ。今日の組合員の  
組織離れを招いている可能性もあ  
り、そこは中央会の役割が大  
きい。しっかりとやらなければなら  
ない。  
小林 なかなか伝わりにくい部分  
であり、特に比較的若い世代は農  
政運動とい



佐藤 正昭  
(さとう・まさあき)

1948年生まれ。93年JAこしみず理事、  
02年から現職。08年からホクレン理事、  
11年からオホーツク農協組合長会  
会長、オホーツク農協連代表理事  
会長、JA道中中央会理事、JA全  
農総代などを務める。

う言葉に距離を置きたがる  
ところがあるが、北海道の場合、  
農政運動の成果として手にし  
てきたものは非常に大きい。し  
かし最近個人が自由にやること  
を助長する仕組みになっていて、  
国が示す政策の方向に沿い「そ  
れにどう合わせるか」という手  
法が変わつてきているように見  
えるが。  
柴田 確かに、畑作物などは  
当時の品目横断など北海道主  
導で仕組みをつくってきたが、  
米は全国の仕組みの中でど  
う北海道に合った運用にして  
いくかというのが、最近の動き  
になってきている。特に米政策  
の見直しが始まつたここ数年、  
農政運動の中で農水省とも意見  
交換を重ねながら、北海道が  
求める具体的な仕組みを北海  
道提案型で強く誘導してきた  
部分がある。  
宮本 具体的には、全国一律  
の米政策の中で、産地交付金に  
ついて地域でフリーに配分でき  
るような仕組みを要望し、道  
枠と地域枠というやり方で対  
応してもらつたのが大きなポ  
イントだと思つた。また米の作  
付面積に関しても、加工用米  
などのいわゆる水張り転作に  
地域で自由に取組めるようにな  
つてきているが、これわれわれ  
が要請しながら、農水省と一  
緒に仕組みをつくつてきたもの  
。ここはもう少し広げてい  
きたいと思つている。  
小林 これからもそうした地道な  
農政運動の成果を地域農業の  
振興や農協事業に結びつけて  
いくことが重要。ただ、本来は  
それらがすべて一体となつて  
展開してきたのが日本の農協  
の特質であり、今はそれが分断  
されてきているという課題も  
ある。(つづく)



定例理事会 2月14日

《報告》

- ① 令和2年1月末現在、業務財務報告
- ② 常務委員会報告
- ③ 信用事業リスク管理強化委員会報告
- ④ J.A.びばい農場活用推進委員会報告
- ⑤ 令和元年度下期内部監査報告
- ⑥ 令和2年度役員改選に伴う役員候補者の決定について
- ⑦ 令和元年度第4・四半期末組合員加入脱退報告
- ⑧ 令和元年度第4・四半期末余裕金運用報告
- ⑨ 令和元年度総合ポイント制度実績報告
- ⑩ 令和元年度自己査定結果について
- ⑪ 令和元年度資産査定結果について
- ⑫ 令和元年度農業振興基金収支状況報告
- ⑬ その他

《議案》

- ① 令和元年度貸借対照表・損益計算書・注記表・業務報告並びに剰余金処分案について
- ② 令和2年度経営定期点検実施計画の設定について
- ③ 春季地域別懇談会の開催について

2月14日

《報告》

- ④ 令和元年度管理債権回収実績について
- ⑤ 令和2年度管理債権の利息不計上案件について
- ⑥ 令和2年度貸付金利率および信用供与等の最高限度の設定について
- ⑦ 令和2年度理事に対する貸付の包括承認について
- ⑧ 特定組合員に対する資金の貸付について
- ⑨ 第11次J.A.びばい地域農業振興計画・中期経営計画(案)第2稿について
- ⑩ 農業振興基金管理・運営要領の廃止について
- ⑪ 令和元年度米優良褒賞の審査について
- ⑫ 令和元年度産小麦・大豆優良褒賞の審査について
- ⑬ 令和2年度農畜産物販売品の手数料および利用料の設定について
- ⑭ その他

《その他報告事項》

- ① 経済事業業況報告
- ② その他

…全議案承認

…全議案承認



臨時理事会

2月20日

《報告》

- ① 常務委員会報告
- ② 令和元年度経営監査報告について
- ③ 令和元年度固定資産取得報告
- ④ 令和2年度経営所得安定対策概要報告
- ⑤ その他

《議案》

- ① 令和2年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について
- ② 令和2年度余裕金運用方針について
- ③ 小麦調製貯蔵施設に係る今後の取り組みについて
- ④ 第11次J.A.びばい地域農業振興計画(案)並びに中期経営計画(案)について
- ⑤ その他

『tenohikari』  
**家の光**

5月号で  
**は創刊95周年**

食と農  
暮らし  
協同  
家族

特集 水島シェフ流  
料理の新常識

いま “知りたい” 暮らしの旬のテーマを取り上げます

創刊95周年記念

今年の5・9・12・1月号は、別冊付録2冊付き!

年6回は別冊付録付き

お申し込みはお近くのJA本・支店(所)へ

お問い合わせはコチラ  
**J.A.びばい 企画相談課**  
TEL 63-2165 FAX 63-4600

定価(税込) ●普通月号 629円  
●付録月号(1・4・5・7・9月号)922円  
●家計簿付き12月号 1,027円

モナ・カサンドラ【プロフィール】 占いを学術的に解析する「ルネ・ヴァン・ダール研究所」の研究生となり、占星学のロジックを徹底的に解説・探求。コンピュータによるホロスコープ作成の道を開いた。現在は執筆活動を始め、さらなる占星の研究を重ねている。  
ルネ・ヴァン・ダール研究所 <http://www.rene-v.com/>

魚座  
高め安定運ですが、お金の管理は注意が必要。計画的に使うようにしてください。約束、契約事は後半ほど◎



# ピパラのお料理レシピ

## ～ミニパンプキンパイ～

### ◇材料

○カボチャ 1/4個 ○砂糖 40g ○生クリーム 少々 ○パイ生地 2枚 ○卵の黄身 1/2個



### 《レシピ提供》

女性部「生活作品展 食の部」  
広域支部考案

### 作り方

- ①カボチャの皮をむき、小さく切り、レンジで柔らかくなるまで（4分くらい）かけ、鍋に入れ替える
- ②鍋にカボチャ、砂糖を入れ、混ぜ合わせ、最後に生クリームを入れ、さらに混ぜ合わせる
- ③パイ生地を麺棒で少し伸ばし、8等分にし、4枚には×印を入れる。別の4枚には冷めたカボチャをのせ、×印の生地を上のにせ、フォークで端を押さえながら包み、×印の面に卵の黄身を塗る
- ④オーブントースターのトレーにクッキングシートを敷き、パイをのせ、20分位焼いて（表面に焼き目がつく位）完成  
※焼き目が出なければ、もう5分追加で焼く

### ピパラMEMO

とっても簡単で美味しいです



## こよみ・行事

### 4月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

- 1日 ○定期人事発令
- 7日 ○第72回通常総会  
○臨時理事会・監事会
- 10日 ○臨時理事会
- 17日 ○企画会議
- 24日 ○定例理事会
- 27日 ○事業推進委員会
- 29日 ○昭和の日



### 農業資材課からのお知らせ

## 休日営業と時間延長のご案内

- 土曜日の営業について…  
4月4日（土）より9月末日まで例年通り営業致します。
- 日曜日・祝祭日の営業について…  
4月5日（日）より5月末日まで当番により営業致します。
- 通常日の営業時間延長について…  
4月13日（月）以降8月末日まで閉店時間を午後6時まで延長致します。

平日（月～金曜日） 8月末まで	午前8時30分から午後6時00分まで ※午後5時以降の現金取引は出来ません。
土曜日 9月末まで	午前8時30分から午後5時00分まで
日曜日・祝祭日 5月末まで	午前8時30分から午後5時00分まで ※現金取引は出来ません。 ※人員体制によって配送出来ない場合があります。

9月の【日・祝祭日】については営業致しません。ご了承願います。

## JAびばい 農業資材課

課直通：63-0525

# JAグループ通信

発信元:JAグループ北海道第44号

## JA北海道 中央会

JAグループ北海道は北海道コンサドーレ札幌の選手やサポーターに、農業と食について考えてもらうことを目的として、「コンサ・土・農園(コンサ・ド・ファーム)」を開園しています。収穫した「トウモロコシ」や「馬鈴しょ」はコンサドーレのホームゲーム時にチャリティー販売を行い、その収益によりサッカーボールを購入し、道内の児童養護施設に寄贈しています。今年度の募金額は174,916円となり、道内24か所の児童養護施設に48個のサッカーボールを贈呈することができました。この取り組みは平成21年より実施しており、サッカーボールの累計贈呈数は今年度で約500個となっております。1月30日に道内の児童養護施設を代表して札幌市内の養護園で贈呈式を行い、JAグループ北海道より、JA北海道中央会の飛田会長、北海道コンサドーレ札幌より河合C.R.Cとドーレくんがサッカーボールを贈呈しました。



## ホクレン

冬至シーズンの道産かぼちゃ供給に向けてホクレンが商品化した銘柄「りょうおもい」を使った煮付けとあんこを組み合わせた総菜「冬至かぼちゃ」をセイコーマートが新規開発し、昨年12月に道内と茨城県に展開する全店で冬至前後の期間限定での試験販売をしました。「りょうおもい」は、ホクレンが品種選定、貯蔵技術の研究を進め、生産者・消費者双方の「思い」として命名し、ホクホク感と甘味のバランスのとれた、おいしいかぼちゃです。



## JA北海道信連

1月22日、旭川市内で「JAバンク北海道農業経営セミナー」を開催しました。北海道農業の未来に向けた農業経営者の「経営力向上」をテーマに講演が行われ、全道各地の農業経営者などが参加されました。講演では、農福連携・農福一体の取り組みや、地域ぐるみのブランド戦略等の事例について各講演者から説明がありました。講演後、交流会も催し、農業経営者間の情報交換及び連携強化を図りました。



## JA北海道厚生連

組合員ならびに地域住民の皆様様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。

ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご一読ください。



## JA共済連北海道

JA共済では、『「こども共済」資料請求キャンペーン』を実施しております。JA共済ホームページから「こども共済」の資料をご請求いただいた方に、『JA共済オリジナルアンパンマンはらまき』をプレゼントしております。キャンペーンは令和2年3月27日(金)までで、先着60,000名様限定となっております。この機会にJA共済のホームページにアクセスいただけますようお願いしております!

○JA共済HPアドレス  
<https://www.ja-kyosai.or.jp/>



	本所 事務所	農業 資材	米麦 園芸	金融 共済	ATM		Aコープ コア店	給油所
					本所	共練		
4月24日(金)	通常営業							
4月25日(土)	休業	営業	休業	休業	休業	営業	営業	営業
4月26日(日)						休業		
4月27日(月)	営業		営業	営業	営業			
4月28日(火)	営業		営業	営業	営業			
4月29日(水)	休業		休業	休業	休業			
4月30日(木)	営業		営業	営業	営業			
5月1日(金)	営業		営業	営業	営業			
5月2日(土)	休業		休業	休業	休業	休業		
5月3日(日)		休業						
5月4日(月)		休業						
5月5日(火)		休業						
5月6日(水)	休業	休業	休業	休業	休業			
5月7日(木)	通常営業							

【注意】●農業資材課は、営業時間は通常通りですが2人体制で対応となります。また上記連休中の配送は行いません。  
●米麦課は1~2人が育苗指導巡回を行います。農産園芸課は選果場にて受入対応を行います。  
●上記連休中の土曜日の共練ATM営業時間は9:30~16:30となります。

- ▶キャッシュカード等の紛失または盗難にあったときは… (フリーダイヤル) 0120-944-904
- ▶ご契約の自動車が事故や故障に見舞われたときは…フリーダイヤル安心サービス (フリーダイヤル) 0120-258-931
- ◆事故等の場合は【JA共済事故受付センター】 (フリーダイヤル) 0120-258-931
- ◆レッカー移動や故障時の応急対応【JA共済サポートセンター】 (フリーダイヤル) 0120-063-931



ゴールデンウィーク中の営業について

スノー  
メッセージ

想  
い  
も  
開  
く  
！

私たち青年部は2月27日に早川修さん(癸巳)ほ場でスノーメッセージの制作を行いました。

農業者の思いを消費者にアピールするため行われている同活動。今年のテーマは「一味農心」で、一味同心(同じ心で力を合わせる)を元にして考えました。消費者に対するメッセージとして、美唄青年部のシンボルキャラクタ



クターである、おぼろ関をモチーフとして伝えたい味・つなげる未来を表現しました。また、オリンピックイヤーということもあり、聖火や五輪マークも描かせてもらいました。

今年は暖冬で、記録的な積雪の少なさの中、新たな挑戦としてドローンを使っての空撮を行うことにしました。気温が低く、寒い中の作業でしたが、天気には恵まれ去年の作品にも劣らないものが完成しました。

前述の通り、積雪が少ない中、心配されたスノーメッセージではありましたが、事業委員長をはじめ、ご協力いただいた盟友の皆様のおかげで無事に怪我なく終えることができました。本当にありがとうございました。

最後に、現在コロナウイルスが流行している中、最初の青年部行事であるスノーメッセージを無事に終えることができたことは本当に良かったです。これからどれほど感染拡大し、私たちの生活に影響していくのかはわかりませんが、盟友一同やれることをし、美唄青年部・農業を盛り上げていければと思います。



今回は、事業委員渋谷英太郎(山形)が担当しました。

JAびばい  
春の定期積金キャンペーン

店頭金利  
+0.03%上乗せ

令和2年4月1日(水)～5月29日(金)まで

募集商品  
定期積金

ご契約期間  
1年～5年  
以内

毎月掛込金額  
5,000円以上  
(総掛込額 300万円以内)

※原則、普通貯金口座からの自動振替といたします。  
※中途解約された場合、当JA所定の中途解約率が適用されます。



人気キャラクター保存容器2個セットをプレゼントいたします。  
※数に限りがございますので、あらかじめご了承ください。



お問い合わせはコチラ



金融課 貯金係 TEL63-2162

# J A の概況

## < 2月末 >

○皆さんの貯金	24, 556, 882千円
○皆さんへの貸出金	5, 164, 557千円
○皆さんの出資金	709, 790千円
○組合員数	(正) 792人 (准) 3, 715人 (計) 4, 507人

美唄市農協生活改善  
運動推進協議会



進徳

▼本田隆子さん

(六十五歳)

二月十日死去

お悔やみ申しあげます

## 編集後記

雪も溶け始め、外はずっと春めいていますね。新型コロナウイルスの影響で、外出するのままなりませんが、我が家にはかわいらしいお客さんが遊びにきてくれます。

この子との初めての出会いはある夜。ぼーっと携帯をいじっていると「にゃら。にゃらお。」と声。最初はネコちゃんだなあぐらいにしか思っていないんですけど、その後も昼夜問わず声が聞こえて…。もしかして近くで動けなくなってる?と思いつ、外に出て声の聞こえる方へ。声は植木のそばから聞こえます。私もネコ語で話しかけます。木の陰に隠れてこつちを見る青い瞳。かわいー! この日はこれだけでしたが、その後もたびたび遊びにきてくれるようになり、今ではすっかり姿も見せてくれるようになっていきます。



ぼっちゃりホディできれいなお顔。おさんほ途中で遊びにきてはねとおしゃべりしてくれます。ネコちゃんと呼ぶのもなんなのでおもちと勝手に呼んでいます。笑

マイカーご購入をお考えのあなたに  
ワクワクも、安心も、ついでくる!

2020

# JAマイカーローンキャンペーン

2020. 2. 3 (月) ▶ 7. 31 (金)

ネットバンクお申込みで

全道で抽選 100 名様に **10,000** ポイント または **8,800** 円 (税込)

ホクレンSSポイント

カタログギフト「ホクレンセレクト」

ライラックコース

8,800円 (税込)

プレゼント!



Left or Right  
Left Right



### 応募条件

借入金額50万円以上、借入期間6ヶ月以上のマイカーローンをお借入され、かつ個人ネットバンクをお申込みまたはご契約のある方。

お得な金利もご提案中!

お問い合わせはコチラ  JAびばい

金融課 (融資係) TEL 63-2163